



科学の世界でも
女性の子カラが
タカラです

理系をめざす〈リケジョ〉が
ますます
増えています！

理系科目が大好き。もっと勉強したい！
ピュアなリケジョたちの願いに添えたくて
理系研究の楽しさや理系のお仕事の可能性を
先輩リケジョとともに伝えています。



SciTech Girls in Handai

平成 29 年 6 月に豊中キャンパスで実施した、「理系進学を考えているあなたへ」のぞいてみよう！理系女子の「いま」—SciTech Girls in Handai—では、理系の女子大学生や大学院生、准教授とのトークや進路相談会に、実験デモンストレーション、企業や大学研究室のブースにたくさんの中高生リケジョが集まり、大好評でした。

女子中高生のための関西科学塾

大阪大学と京都大学、神戸大学、奈良女子大学、大阪府立大学、大阪市立大学が連携して実施。体験実験や施設見学、理系女子大学生や女性研究者との交流会、合宿など充実したプログラムを通して、リケジョの夢を応援しています。



<http://www.danjo.osaka-u.ac.jp/welcomr-osaka-univ1/>

オープンキャンパス

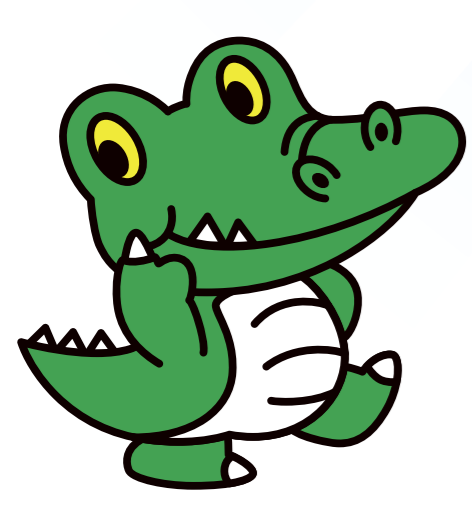
毎年8月には理系学部をはじめ、各学部で高校生を対象としたオープンキャンパスが開催されます。女子高校生向けの企画など、詳細は大学HPで。

クロアポの一種？ ちがいます。
クロスアポイントメントは研究の発展と
研究者の成長を叶える新しい働き方。

「クロアポ」って
知ってる？

たとえば企業の研究者が、90%は企業に在職したまま、10%は大学の教員として教育活動や研究活動に従事します。優秀な理系人材が、その能力を二つの場所で発揮しながら、新しい学びを得たり、研究者ネットワークを開拓できるというメリットも。大阪大学は「クロアポ」が女性研究者の成長と活躍のためにも有効であると考え、積極的に推進しています。

いまと未来のリケジョのために
大学と企業、研究機関が連携！



地域に生き世界に伸びる
女性研究者たちを
応援しています！

学内保育園

教職員と学生の子どもたちを預かる保育園を、吹田キャンパスに2施設、豊中キャンパス1施設を運営。国立大学では最大規模の定員数を誇っています。



病児・病後児保育室

教職員が病気の子どもを家庭で保育することが困難な場合に、医学部附属病院小児科医師と連携し、看護師・保育士が常駐する環境で預かる保育室を、吹田キャンパスに設置しています。

一時預かり保育室

保育園でカバーできない早朝・夜間・土日祝日などに、教職員や学生の子どもを一時的に預かる保育室を、豊中・箕面キャンパスに（今秋から吹田キャンパスにも）整備しています。

研究支援員制度

育児や介護、看護などで研究時間が制限されるとき、大学院修了者や学生を「支援研究者」や「研究補助員」として雇用・配置し、研究活動を支援します。この制度により、研究者の研究と育児などの両立を支援するだけでなく、研究補助者にとっても実験技術を身に付けたり、研究職キャリアについて学ぶ機会を提供します。

大学には科学の最先端で学び、働いている女性がたくさんいます。出産や育児、介護などに直面している女性研究者をサポートすることで、社会を幸せに変える、あたらしい発見や開発の誕生を可能にします。



文部科学省科学技術人材育成費補助事業（平成 28 年度～平成 33 年度）
「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」

大阪大学は平成 28 年度に、国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所、ダイキン工業株式会社とともに、地域に根ざした連携体制により女性研究者の研究力向上と女性研究リーダーの育成をめざす取組に着手しました。平成 33 年度までの間に、この連携を大阪から関西へと拡大しつつ、女性も男性も、すべての人が活躍するダイバーシティ研究環境の実現を通して、その成果をあたらしい時代のHAPPYにつなげてゆきます。

ご期待ください！